

PRESENT



願う人？ 願いを叶える人？

あけましておめでとうございます。数学科の吉高です。2026年が始まり初詣に行った人もいるのではないのでしょうか。初詣・縁結び・合格祈願・家族の健康…人生の節目やさまざまな願い事のために神社を訪れる人は少なくありません。

ところで、神社とコンビニどっちが多いと思いますか。セブンイレブンやローソン、ファミリーマートなどすべて合わせると、全国に約5.7万件のコンビニがあります。ちなみに、全国の小学校・中学校・高校・大学・専修学校・専門学校など、すべての学校を合わせると約4.5万校です。

では、神社は一体どのくらいあるのでしょうか。正解は約8万社です。学校よりも、コンビニよりも、神社の方が多いのです。みなさんの「えーっ」という声が聞こえてきそうですね。それだけ、日本人の生活に神社が深く溶け込み、当たり前のように存在しているということなのです。

神社では、「願い事」と「願いを叶える人」のマッチングが行われている、という説があるそうです。

自分の願い事は、誰かが叶えてくれる。

そして、誰かの願い事は、自分が叶える。

そのようにして、誰かの悩みと誰かの強みをマッチングさせるのが神社だと言うのです。

だから、参拝して「いつもありがとうございます」と日々の感謝を伝えるだけで、自分の願い事が誰かに、誰かの願い事が自分に、勝手にダウンロードされ、上手く物事が進んでいくという考え方は、何とも不思議な話ですよ。でも、日本人は昔から、そのように見えない存在に「神さま」や「おてんとうさま」と名前をつけ、感謝し、手を合わせてきた民族です。

願い事を叶えるために



私は、この話は「自分の願い事があったときに、それを叶えてくれる人がいるよ。世界のどこかに必ずいるよ。」ということ伝えていないのではないかと思います。だから、初詣だけでなく、神社だけでなく、願いを叶えてくれる人との縁を紡いでいくことが、すごく大切なのです。

そしてもうひとつ大切なことがあります。それは、**願いごとを言葉にすること**です。「こんなことをしてみたい」「こうなりたい」と言葉にした瞬間に、その言葉が力となって達成に向かって進む回路が動き始めます。

今年、あなたはどんなことを願いますか？そして、縁を大切にするためにどんな行動をしますか？

最後まで読んでくれてありがとう。